令和５年度 ＰＤＡ 東京都中高一貫校中学校即興型英語ディベート交流大会

一般社団法人パーラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2024 年 1 月 21 日（日）13:00-17:00
会場：ハイブリッド開催（東京都立富士高等学校附属中学校 及び Zoom）
参加者：10 校、16 チーム（千代田区立九段中等教育学校、東京都立桜修館中等教育学校、東京都立小石川中等教育学校、東京都立三鷹中等教育学校、東京都立立川国際中等教育学校、東京都立南多摩中等教育学校、東京都立武蔵高等学校附属中学校、東京都立大泉高等学校附属中学校、東京都立富士高等学校附属中学校、東京都立白鷗高等学校附属中学校）
ジャッジ：PDA スタッフ、PDA 認定教育ジャッジ、東京大学、広島大学、横浜国立大学

東京都内 10 校の中高一貫校中学校が東京都立富士高等学校附属中学校に集い、「令和 5 年度東京都中高一貫校連携事業中学生即興型英語ディベート交流大会」が開幕しました。

開会式では、千代田区教育委員会 指導課長 山本真先生のご挨拶を千代田区立九段中等教育学校 統括校長 野村公郎先生より代読いただきました。「即興型英語ディベートによってさまざまな力が身につきます。交流を楽しみながら頑張ってください。」と激励のお言葉をいただきました。また、野村先生より、「英語『を』学ぶのではなく、英語『で』学ぶ時代です。頑張ってください。」とエールが送られました。

九段中等教育学校 野村公郎校長先生 ご挨拶

次に、PDA スタッフより、これまでの東京都中高一貫校中学校即興型英語ディベート交流大会の様子の振り返りや、大会結果の紹介が行われました。スクリーンに映し出された同じ制服を着た先輩の写真やその功績に、「先輩を超えるぞ」と意気込む様子が見られました。また参加校紹介では、自身の学校が呼ばれると、起立し意気込みを述べていきました。中には、「せーの！頑張るぞ、オー！」と息を合わせて拳を突き上げる学校もありました。ルールの確認では、POI（Point of Information：ディベート中の質疑応答）の練習も行われ、片手を頭に乗せ、もう片方の手を伸ばす POI のポーズを元気よく行いました。

学校紹介の様子

POI の練習

1 ラウンド目の論題は、“**Convenience stores　should be closed late at night.（コンビニエンスストアの深夜営業をやめるべきである。）**” でした。論題発表後、15 分の準備時間があり、チームメイトと作戦を練ったり、相手の主張を予想したりします。ディベートが始まると、スピーチ時間をフルに使い、自分たちの主張を伝えました。肯定側は、地球温暖化や火力発電の割合など世界や日本の背景を伝えた上で、節電することの重要性を伝えました。また、否定側はコンビニエンスストアで利用できるサービスや購入できるものを具体的に述べながら、緊急時などに役立つため深夜営業は必要だとその利便性を述べました。

ディベートが終わると、お互いの健闘をたたえて握手を交わし、ジャッジのコメントを待つ間対戦校と交流を深めました。お互いに自己紹介をしていると対戦校のメンバーに自身の兄弟のクラスメイトがいることがわかったり、共通の友達がいることがわかったりするなど、大盛り上がりとなりました。他にも論題について意見を出し合うテーブルもありました。ジャッジによるコメントでは、勝敗の説明と個人コメントが伝えられました。ジャッジがよりスピーチを説得的にするためのアドバイスを伝えると、「思いつかなかった！なるほど！」と視野が広がったと言わんばかりの表情を見せました。中には、「深夜営業をやめれば多くの電力を節約できると主張するには、どのような説明が必要ですか。」など積極的にジャッジに質問をするチームもあり、ジャッジが「1 店舗あたりの節電量が限られていても、日本中のコンビニエンスストアの数の多さを考慮すると、節電できる全体の量は大きいなどと説明できますね。論題のキーワードであるコンビニエンスストアの特徴を考えることが重要です。」とアドバイスすると、真剣にメモを取る様子が見られました。

画面の向こうのジャッジへスピーチ

POI にもチャレンジ！！

POI のポーズ！

ディベート後はエアー握手を交わしました

続く 2 ラウンド目の論題は **“Students should study abroad during high school years.（高校在学中に留学をすべきである。）”** でした。論題が発表されると、自分たちに身近な論題に歓声を上げるチームもありました。中学校に入学後アメリカに留学していた経験を交えたスピーチを披露する生徒や、否定側の主張する金銭的な問題について奨学金やさまざまなプログラムの存在を伝えることで留学することの重要性をさらに強調するチームもありました。POI も活発に行われ、聞き取れなかった部分をしっかりと確認したり、相手の論理の穴を鋭く突く質問をしたりしました。ディベート後の交流の時間では、留学するとしたらどこで何を学びたいかなどについて話し、すでに学びたいことが明確な他校の生徒の話に刺激を受ける場面も見られました。ジャッジによるコメントでは、よりわかりやすく自分たちの主張を伝えるコツや、その表現方法などについてもアドバイスが伝えられ、次にディベートする際に早速実践しようとチームメイトと話すチームもありました。

堂々とスピーチ

ジャッジを見てスピーチ

聴衆を見てスピーチ

POI にチャレンジ！受けた質問に即座に返答します

ディベート後握手を交わし、絆を深めました

デイベート後は交流も楽しみました

ディベート後の交流　　勝敗発表の瞬間　　ジャッジコメントの様子

そしてエキシビションでディベートを行う、ジャッジが高く評価した生徒６名が発表されました。PDA スタッフがドラムロールをすると、生徒たちも机を叩きながら一緒にドラムロールを行いました。代表生徒がスクリーンに映し出されると、喜びの声をあげ、チームメイトも拍手したり、ハグをしたり代表に選ばれたことを祝う様子が見られました。

準備時間中は笹川平和財団スカラシップについてご説明いただきました。留学についてディベートをしたばかりの生徒たちは、交流の時間に他校の生徒と話した留学のビジョンが現実となる可能性に目を輝かせながら説明に聞き入っていました。

笹川平和財団スカラシップの説明を真剣に聞いています

15 分の準備時間が終了すると、いよいよ代表生徒によるエキシビションディベートが始まりました。論題は **“We should allow passengers to bring their pets into the airplane cabin.（飛行機内へのペットの持ち込みを認めるべきである。）”** でした。大会の 2 週間前に起きた日本航空（JAL）機と海上保安庁機の衝突・炎上事故の後、とても議論となっているペットの客室内持ち込み。肯定側は飼い主にとっていかにペットが大事な存在であるかを伝え、否定側はアレルギーなどを持っている搭乗者に健康被害が出る懸念などを伝えました。大勢の中学生や先生が見守る中、堂々とスピーチを披露し、POI にも果敢に挑戦しました。ディベートが終わると見学していた生徒たちは勝敗を考え、挙手投票の結果、否定側の勝利となりました。また、ディベートのチェアパーソン（進行）を務めた教員も否定側に投票し、今回のディベートでは「ペットは客室内に持ち込むべきではない。」という結論となりました。ディベート時はお互いに真剣な表情でスピーチをし合っていた両チームでしたが、ディベートが終わると笑顔で握手を交わし、ディベートを通して絆を深めました。その様子に、会場にいた全員が大きな拍手を送りました。

堂々とスピーチ

POI！

仲を深めます

閉会式では、まず表彰式が行われ、エキシビションディベータ賞、個人賞、ベストチーム賞の発表が行われました。1 位と 2 位のチームにはトロフィーも授与されました。最後に都立富士高等学校附属中学校・統括校長の勝嶋憲子先生より「中学生とは思えないほどとても論理的に英語で説明することができていました。ぜひ今後の学習にも活かしてください。」と閉会のご挨拶をいただき、令和 5 年度のＰＤＡ東京都中高一貫校中学校即興型英語ディベート交流大会が終了しました。

結果発表の様子

拍手を送り合います

勝嶋校長先生によるご挨拶

【表彰】

〈エキシビションディベータ賞〉

・PM	東京都立大泉高等学校附属中学校	さん
・LO	東京都立南多摩中等教育学校	さん
・MG	東京都立武蔵高等学校附属中学校	さん
・MO	東京都立立川国際中等教育学校	さん
・LOR	千代田区立九段中等教育学校	さん
・PMR	東京都立小石川中等教育学校	さん

エキシビションディベータ賞

〈チーム賞〉

1 位	東京都立武蔵高等学校附属中学校　A チーム
2 位	千代田区立九段中等教育学校
3 位	東京都立三鷹中等教育学校
4 位	東京都立立川国際中等教育学校
5 位	東京都立小石川中等教育学校　B チーム

1 位　武蔵 A

2 位　九段

3 位　三鷹

〈ベストディベータ賞〉★は 2 回選ばれた生徒

＿＿＿＿＿さん（三鷹）★	＿＿＿＿＿さん（白鴎 A）
＿＿＿＿＿さん（立川国際）★	＿＿＿＿＿さん（大泉 B）
＿＿＿＿＿さん（武蔵 A）★	＿＿＿＿＿さん（小石川 B）
＿＿＿＿＿さん（南多摩 B）★	＿＿＿＿＿さん（小石川 A）
＿＿＿＿＿さん（南多摩 A）★	＿＿＿＿＿さん（小石川 A）
＿＿＿＿＿さん（富士）	＿＿＿＿＿さん（桜修館 A）
＿＿＿＿＿さん（九段）	＿＿＿＿＿さん（桜修館 A）
＿＿＿＿＿さん（九段）	＿＿＿＿＿さん（桜修館 A）
＿＿＿＿＿さん（富士 B）	

〈ベスト POI 賞〉★は 2 回選ばれた生徒

＿＿＿＿＿さん（白鴎 A）★	＿＿＿＿＿さん（武蔵 B）
＿＿＿＿＿さん（南多摩 B）★	＿＿＿＿＿さん（白鴎 A）
＿＿＿＿＿さん（大泉 B）★	＿＿＿＿＿さん（南多摩 A）
＿＿＿＿＿さん（桜修館 B）	＿＿＿＿＿さん（大泉 B）
＿＿＿＿＿さん（三鷹）	＿＿＿＿＿さん（大泉 A）
＿＿＿＿＿さん（立川国際）	＿＿＿＿＿さん（小石川 B）
＿＿＿＿＿さん（武蔵 A）	＿＿＿＿＿さん（桜修館 A）
＿＿＿＿＿さん（武蔵 A）	＿＿＿＿＿さん（桜修館 A）
＿＿＿＿＿さん（武蔵 B）	

ベストディベータ賞

ベスト POI 賞